



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 カネヨウ株式会社

コード番号 3209 URL <http://www.kanevo-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 土田 外志建

問合せ先責任者 (役職名) 取締役職能担当

(氏名) 山成 哲央

TEL 06-6243-6500

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,743	1.9	43	415.3	19	—	16	—
24年3月期第2四半期	4,653	10.7	8	—	△15	—	△26	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	1.14	—
24年3月期第2四半期	△1.87	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	5,549	756	756	756	13.6	53.87
24年3月期	5,837	779	779	779	13.3	55.51

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 756百万円 24年3月期 779百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,400	1.3	112	20.2	60	61.4	52	100.1	3.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	14,066,208 株	24年3月期	14,066,208 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	30,874 株	24年3月期	30,468 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	14,035,682 株	24年3月期2Q	14,036,544 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因によって異なる可能性があります。なお業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 継続企業の前提に関する注記	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな景気回復傾向にあるものの、欧州債務危機による海外景気の下振れ懸念、円高やデフレ経済の長期化、さらには領土・領海問題が緊迫化するなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

寝装・インテリア業界におきましても、個人消費の不振や原材料費等コスト上昇の影響等で引き続き厳しい経営環境となりました。

このような環境下、当社は引き続き「伝統的既存商権の拡充」と「新規商権の伸長」を基本戦略とした「収益力の最大化」に注力し、当社の得意とする羽毛原料や災害対策の備蓄用防災毛布等の販売が好調で一定の成果をあげることができました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は売上高47億43百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は43百万円（前年同期8百万円、前年同期比34百万円の増加）、経常利益は19百万円（前年同期△15百万円、同35百万円の増加）、四半期純利益16百万円（前年同期△26百万円、同42百万円の増加）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末の58億37百万円に比し2億87百万円減少し、55億49百万円となりました。減少の主因は、秋冬の販売シーズンに向け商品仕入が増加し、それに伴い商品が1億39百万円増加しましたが、季節的な要因により売上債権が4億36百万円減少したためであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末の50億58百万円に比し2億65百万円減少し、47億93百万円となりました。減少の主因は、売上債権同様季節的な要因により、支払手形及び買掛金の仕入債務が2億27百万円減少したためであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末の7億79百万円に比し、22百万円減少し、7億56百万円となりました。減少の主因は、当第2四半期純利益を16百万円計上したものの、繰延ヘッジ損益が15百万円、その他有価証券評価差額金が23百万円それぞれ減少したためであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては平成24年10月26日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	575,953	614,165
受取手形及び売掛金	3,340,885	2,904,472
商品	831,167	970,950
その他	87,463	77,648
貸倒引当金	△26,665	△14,852
流動資産合計	4,808,804	4,552,384
固定資産		
有形固定資産	587,245	581,980
無形固定資産	5,553	5,484
投資その他の資産	435,541	409,325
固定資産合計	1,028,340	996,790
資産合計	5,837,145	5,549,175
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,766,599	2,538,643
短期借入金	1,665,053	1,602,344
未払法人税等	2,793	5,305
賞与引当金	12,700	10,000
その他	203,136	225,360
流動負債合計	4,650,282	4,381,652
固定負債		
長期借入金	146,370	149,086
役員退職慰労引当金	31,963	36,303
その他	229,445	226,008
固定負債合計	407,779	411,398
負債合計	5,058,061	4,793,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	703,310	703,310
資本剰余金	138,353	138,353
利益剰余金	△431,333	△415,275
自己株式	△2,328	△2,344
株主資本合計	408,001	424,043
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	57,241	33,451
繰延ヘッジ損益	13,545	△1,665
土地再評価差額金	300,295	300,295
評価・換算差額等合計	371,082	332,080
純資産合計	779,083	756,124
負債純資産合計	5,837,145	5,549,175

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	4,653,396	4,743,856
売上原価	4,364,560	4,437,870
売上総利益	288,836	305,986
販売費及び一般管理費	280,435	262,699
営業利益	8,400	43,287
営業外収益		
受取利息	790	1,244
受取配当金	1,263	1,623
受取賃貸料	7,800	7,800
その他	317	222
営業外収益合計	10,171	10,890
営業外費用		
支払利息	26,462	27,349
賃貸収入原価	7,702	6,836
その他	184	534
営業外費用合計	34,349	34,719
経常利益又は経常損失(△)	△15,777	19,457
特別損失		
本社移転費用	10,018	—
特別損失合計	10,018	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△25,796	19,457
法人税、住民税及び事業税	500	3,400
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	500	3,400
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,296	16,057

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△25,796	19,457
減価償却費	6,256	5,688
無形固定資産償却費	793	489
長期前払費用償却額	187	199
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△35	△11,141
賞与引当金の増減額 (△は減少)	500	△2,700
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,270	4,340
移転費用	10,018	—
受取利息及び受取配当金	△2,053	△2,868
支払利息	26,462	27,349
売上債権の増減額 (△は増加)	38,941	436,412
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	58,400	△527
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△200,402	△139,783
仕入債務の増減額 (△は減少)	281,862	△227,956
その他	△2,455	10,178
小計	196,950	119,138
利息及び配当金の受取額	2,079	2,770
利息の支払額	△28,019	△27,672
法人税等の支払額	△950	△710
営業活動によるキャッシュ・フロー	170,059	93,527
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,090	△423
長期貸付金の回収による収入	311	185
その他	18,276	6,913
投資活動によるキャッシュ・フロー	△503	6,675
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70,000	△70,000
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△92,432	△89,993
自己株式の取得による支出	—	△16
その他	△1,703	△1,981
財務活動によるキャッシュ・フロー	75,864	△61,991
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,556	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	243,865	38,211
現金及び現金同等物の期首残高	430,154	575,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	674,019	614,165

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。